

蛇口の取付け

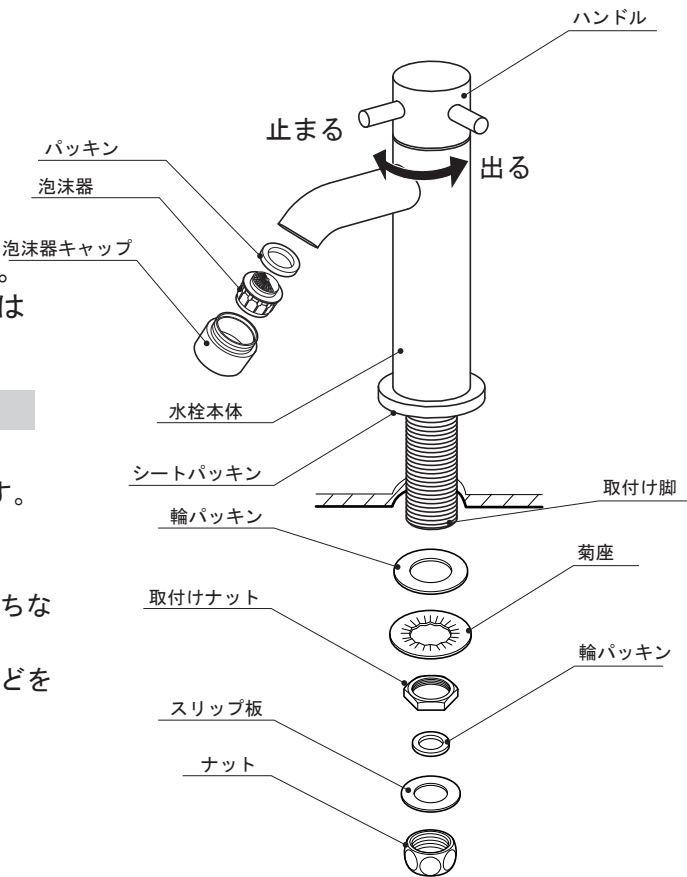
①輪パッキン、菊座、取付けナット、ナット、輪パッキン、スリップ板、を取り外し、本体裏側のシートパッキンのセパレート紙をめくってください。

②取付け脚を取付け穴に通し、取付けナットで蛇口本体を固定します。

※取り付けナット固定には専用工具(G4)を使用します。
※シートパッキンの粘着力が落ちないよう取り付け部は綺麗に拭いてください。

お手入れ方法

- 泡沫器にゴミが詰まると吐水量が少なくなり機能が低下します。泡沫器を取り出し、掃除してください。
- 金属部のお手入れ方法
 - ①汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。それでも落ちない場合水ぶきしてください。
※クレンザー、塩素系洗剤、酸性洗剤、シンナーやベンジンなどを使用しないでください。



※蛇口を取付ける際、水流が排水口カバーに落ちるよう角度を調節してください。※図4

⚠ 蛇口の吐水口は回転しません。
※無理やり回すと破壊する恐れがありますのでご注意ください。

故障と点検

現象	点検内容	処置
流量が多すぎる	止水栓が全開ではないか？	止水栓で流量を絞る
流量が少なすぎる	止水栓が十分に開いているか？	止水栓を十分開ける
	泡沫器にゴミ詰りがないか？	ゴミを取り除く
	圧力は十分か？	「使用条件」項目参照
水が出ない	配管途中に障害物がないか？	障害物を取り除く
	止水栓が開いているか？	止水栓を開ける
	給水口に水がきているか？	大元の水道栓を開ける
吐水状態が乱れる	泡沫器にゴミ詰りがないか？	ゴミを取り除く

アフターサービスについて

- 修理を依頼される場合やご不明な点に関しましては取扱店または当社へお問い合わせください。

手洗器セットHL010/HA009XC保証書

本書は、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上お取付店または最寄りの当社営業所に修理をご依頼ください。

お 客 様	おところ 〒
	おなまえ 様
お取付店様	〒
	TEL ㊟
お 取 付 日	年 月 日
保 証 期 間	お取付日から 2 年

上欄に記入のない場合は無効となりますので記入の有無をご確認ください。

無料修理規定

1. 保証書

この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。よくお読みになり記入事項をご確認の上、大切に保管してください。

2. 保証期間 お取付日より2年間

3. 修理を依頼される前に

本取扱説明書の「日頃のお手入れと点検」の手順にしたがって点検していただき、それでも直らない場合は、次の処置をしてください。

保証期間中

保証書の規定により取付工事店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

4. 補修用部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために最低必要な部品）は、常時在庫しております。機能向上のため仕様変更した場合でも、変更後10年間は在庫を保有しております。

- 1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 2.ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合「取扱説明書」に記載の当社営業所にご相談ください。
- 3.保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
 - (イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (ロ) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
 - (ハ) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
 - (ニ) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の故障および損傷の原因が商品以外にある場合
 - (ホ) 消耗部品の劣化に伴う故障、および損傷
 - (ヘ) 本書の提示がない場合
 - (ト) 本書に取付日・お客様のお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 5.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

*この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。また、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お取扱店または当社営業所にお問い合わせください。

手洗器セット施工取扱説明書 HL010/HA009XC

ご使用の前に、この取扱施工説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。 **KAWAJUN**

安全上のご注意(必ずお守りください。)

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があり、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で説明しています。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

❗ この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 注意

- 水道工事などは貴都市の条例に基づいておこなってください。
条例に基づいておこなわないと、水漏れの原因になります。
- 設置場所の水平、取付壁面の垂直、隅部の直角などが出ているかを確認してください。
据え付けを誤ると、使用中に取り付けネジがゆるみ、落下してケガをする恐れがあります。
- 工事完了後は、ガタツキなど、ゆるみがないことを必ず確認してください。
ボウルの取り付けに異常があると、使用中にケガをする恐れがあります。
- 給水・給湯管 排水管は確実にシールをおこない、施工してください。
水漏れ、不快なにおいやカビの発生原因になることがあります。
- 施工前・施工後に製品に破損がないことを確認してください。
破損部でケガをする恐れがあります。

使用条件

最低必要水压	最高水压
0.05MPa	0.75MPa

- 給水圧が0.3MPaから、0.75MPaまでは、止水栓で流量調節してください。
- 給水圧が0.75MPaを超えるとときは、市販の減圧弁で、0.2MPa程度に減圧してください。

施工前の注意

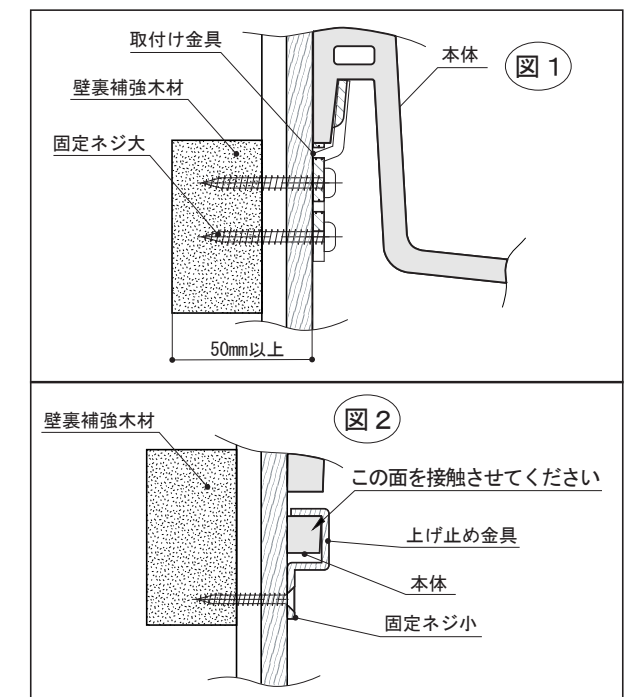
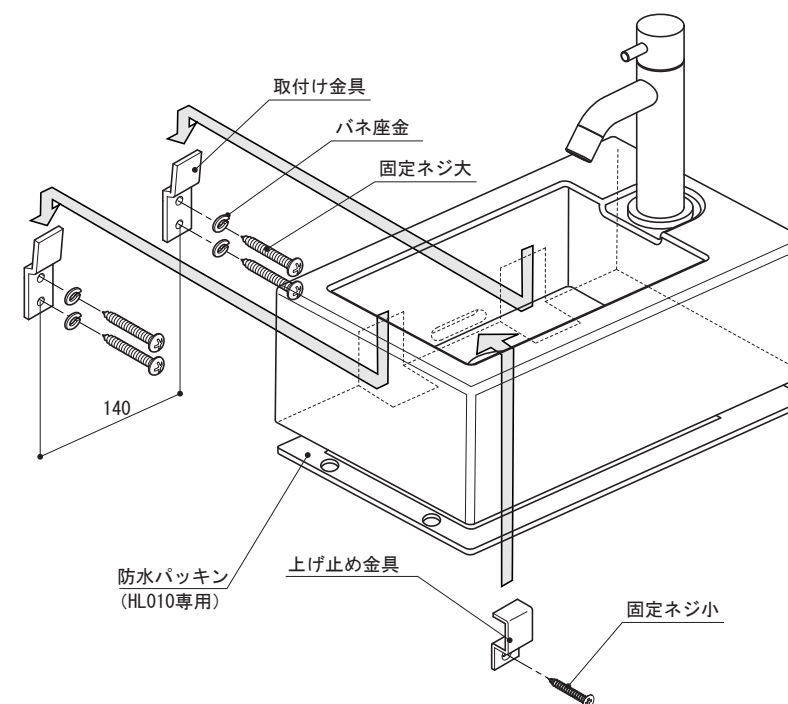
- 輸送中の破損がないことを確かめてください。
- 手洗器を取付ける前に必ず配管内のゴミ砂等を完全に洗い流してください。
- 商品の表面には直接工具を置いたり掛けたりしないでください。

施工後の確認

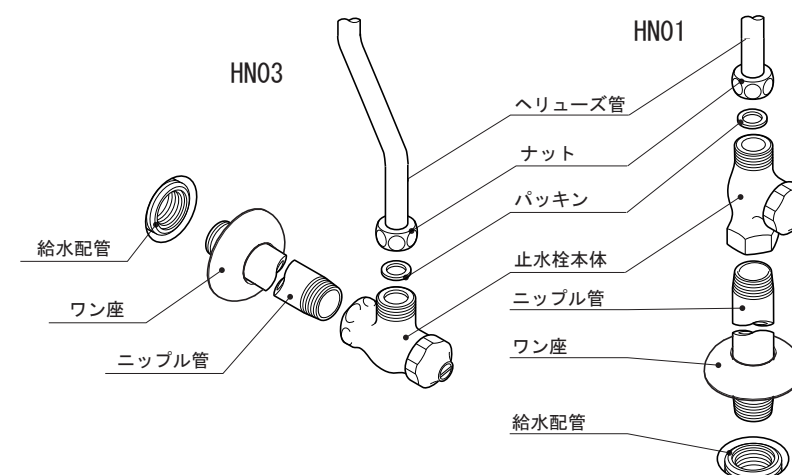
- 漏水検査を必ず行ってください。
■使用時水が飛散しない程度に止水栓で流量を調節してください。

手洗器取付手順

- ①あらかじめ取付け壁部厚さ50mm以上になるよう補強木を設けてください。※図1
本体に蛇口を取付け、止水栓のヘリューズ管を蛇口に差し込みます。
本体に排水金具を取付けてください。
手洗器を取付ける前に配管内のゴミ、砂などを完全に洗い流します。
 - ②取付け金具を固定ネジ大で仮止めしてください。
 - ③本体を取付け、傾きを調節してください。
 - ④取付け金具を完全に固定し、本体を取付けてください。
(本体が金具にしっかり取り付くよう、強く押し込みます)
 - ⑤上げ止め金具を固定ネジ小で固定してください。※図2
 - ⑥止水栓、配管を取付けてください。
- ※カウンター台などの上に取付ける場合、付属のアンカーとネジ/座金を使用して取付けて下さい。
※HL010手洗器底部に付いているパッキンはカウンター取付け時の防水用です。
- 壁面取付け時には不用となりますので剥がして下さい。



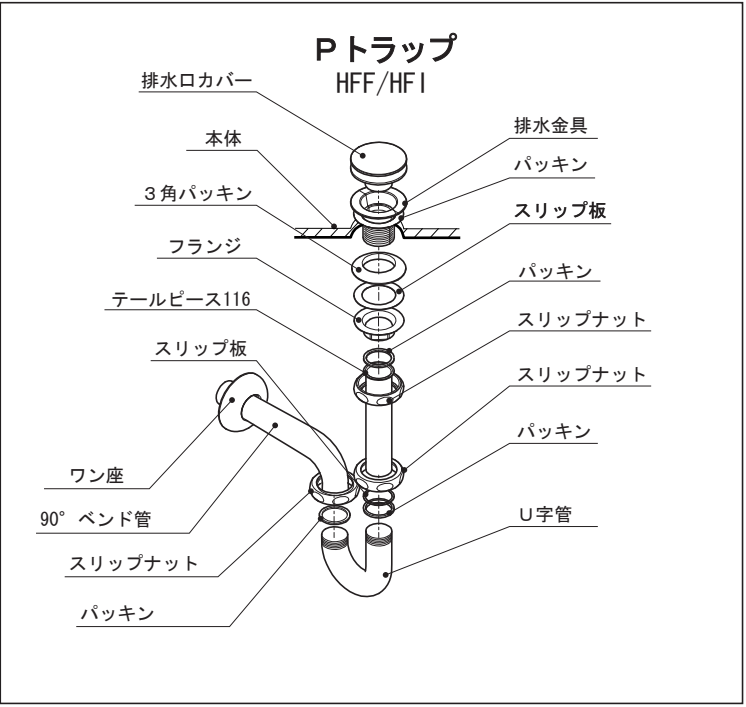
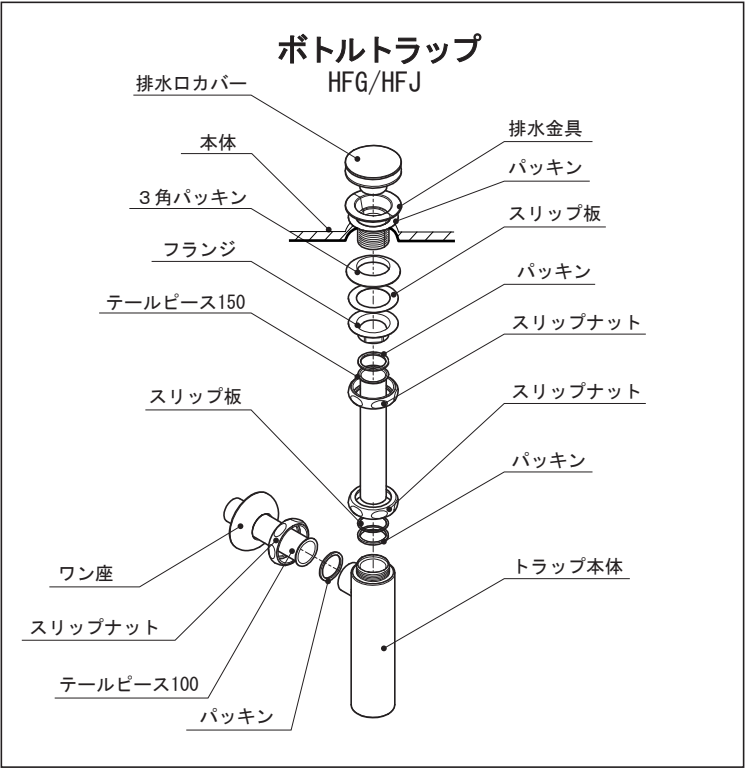
止水栓の接続



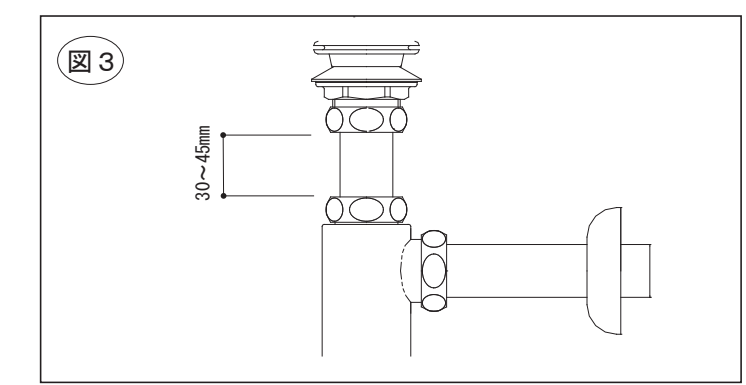
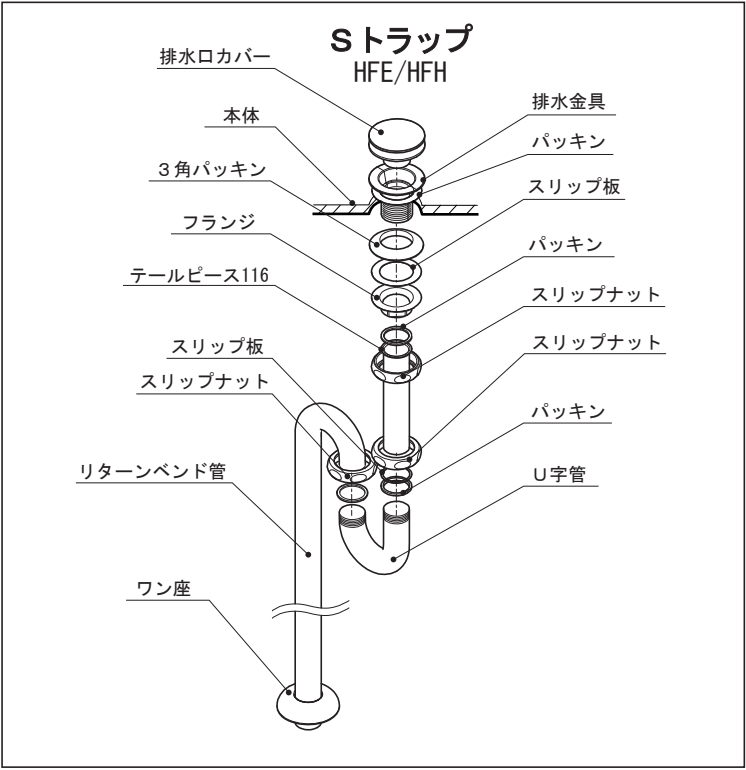
- ①給水配管にニップル管、止水栓本体を取付けてください。
※ネジ部にシールテープ等のシール剤を巻きつけて
しっかりネジ込んで固定してください。
- ②ナットをヘリューズ管に通した状態でヘリューズ管を
水栓給水部に取付けてください。
- ③止水栓本体とヘリューズ管の間にパッキンを挟み込み
ながらナットを締めこんでください。

※長さ調整時、ヘリューズ管のツバの部分は絶対に切らないでください。長さ調整はツバの無い方を切ってください。

配管の接続

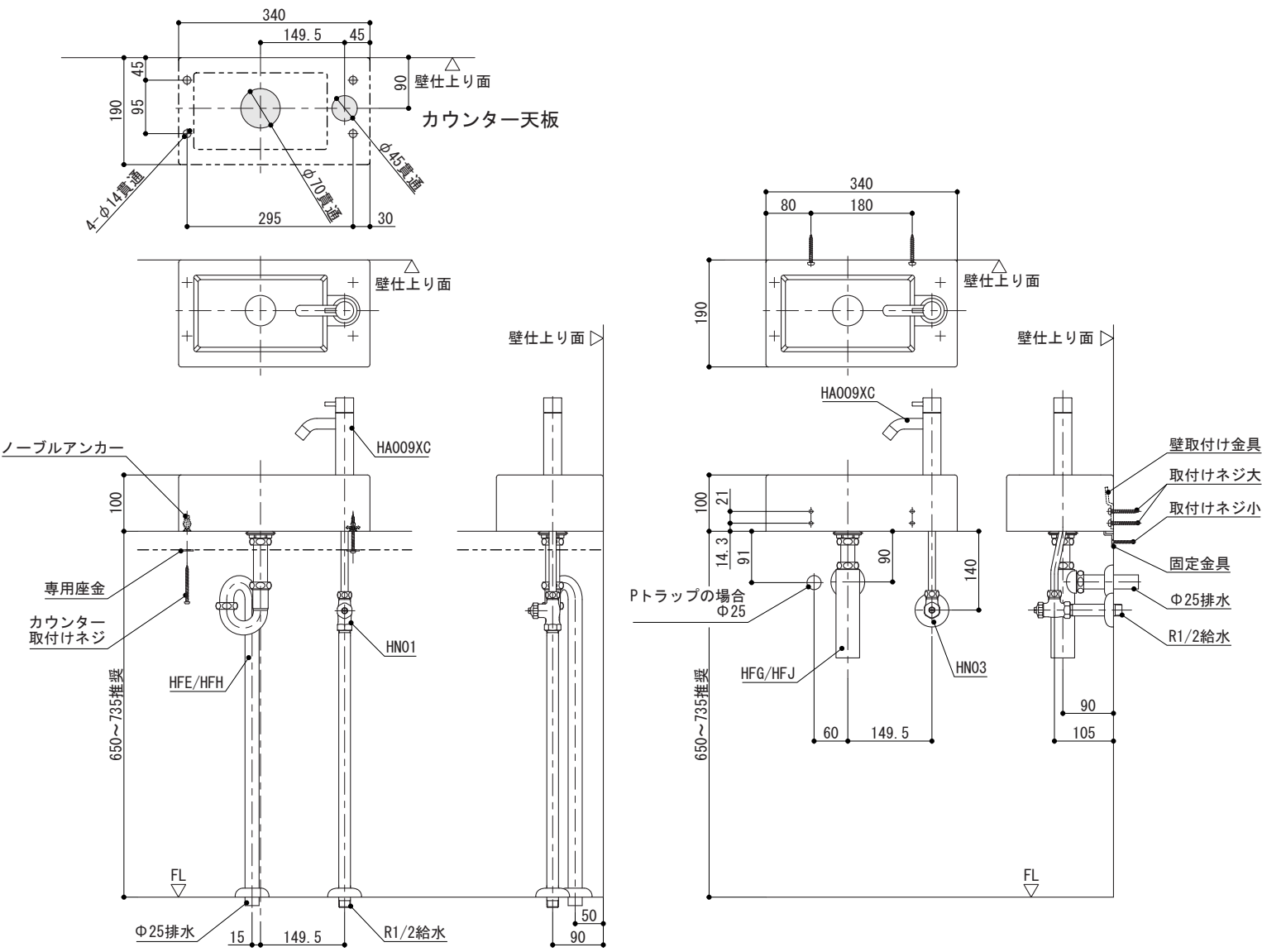


- ①排水金具にパッキンをツバの下までさし込みネジの部分だけにシール剤を塗布してください。
このシール剤がないとナットを強く締め付けてもネジを伝って漏水しますのでご注意ください。
- ②洗面器に排水金具をさし込み、三角パッキン類をネジ部にはめ込んだあと、フランジで締め付けます。
(三角パッキンの弾性が失われない程度に締め付けてください。)
- ③フランジを締めこんでください。
- ④本体取付け後、各トラップを接続してください。



- ※ボトルトラップのテールピースは絶対に切らないでください。
※ボトルトラップの場合、図3の寸法が30mm~45mmになるようにしてください。
※排水口カバーは、配管の接続が終わったあとで、排水金具の上に乗せてください。
※Sトラップの場合長さ調整は、リターンベンド管を切って調節してください。

施工完了例



取扱方法とお手入れ方法

- 極度に湿度の高い所で使用しますと製品の劣化を早めることがありますので定期的な換気を心がけてください。
- 陶器に衝撃を与えないでください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因となります。
- 金属部のお手入れ方法
 - ①汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。それでも落ちない場合水ぶきしてください。
※クレンザー、塩素系洗剤、酸性洗剤、シンナーやベンジンなどを使用しないでください。
- 陶器のお手入れ方法
 - ①通常は空拭きで十分です。汚れがひどい場合は、中性洗剤を柔らかい布かスポンジに含ませて拭いてください。
みがき粉、タワシなどの使用はやめてください。※シンナーやベンジンなどを使用しないでください。
 - ②殺虫剤や、酸性、塩素性の洗剤は使用しないでください。変色、変質させる原因となります。



製造販売元
カワジュン株式会社 本社 東京都中央区日本橋浜町3-15-1
TEL. 03(3669)2801(代) FAX. 03(3639)3297
東京店/名古屋店/大阪店/福岡店/仙台店/札幌店

取 扱 施 工 店 印